



県立鳩山高等学校インターンシップ事業 高校生が町役場の仕事を体験



3日目は広報業務として、町内の飲食店を3か所取材し、インタビューなどを体験しました。

11月7日から9日の3日間、県立鳩山高等学校の2年生3人が、インターンシップ事業で町役場の仕事を体験しました。3人は、地域健康教室などの体操をサポート・体験したほか、町内の飲食店を取材するなどといった広報業務を体験しました。

この事業は、進路選択の参考、社会的マナーの習得などを目的として、平成27年から鳩山高校で実施しています。生徒たちは、町役場のほか、町内外にある延べ38事業者・団体などの協力を得て、様々な職業を体験しました。

今年もボランティアが丹精込めて料理 「いも煮会」秋の実りを味わう



旬の食材を使ったいも煮やお餅などを、みんなでおいしく味わいました。

11月10日、農村公園で「第20回いも煮会」が行われ、参加者は鳩山産の野菜を使ったいも煮料理を味わいました。当日は、同体験農園で収穫されたもち米を使って餅つきをする場面や、もち米などが当たるビンゴ大会も行われ、子どもから大人まで、多くの人と楽しんだ一日となりました。このいも煮会は、ボランティアの皆さんをはじめ、多くの方々にご協力いただきました。ありがとうございました。



収穫を祝い、町の発展を願う 「はとやま祭」盛大に開催

11月3日、町中央公民館北側駐車場で、秋の一大イベントである「第39回はとやま祭」が開催され、模擬店やステージ発表などが行われた会場は、多くの人でにぎわいました。当日は、お米や農産物を味わえる模擬店等も多く、実りの秋を堪能した1日となりました。

「はとやま祭実行委員会」主催のもと、模擬店や各種展示等には、延べ54団体・事業者の皆さんにご協力いただきました。ありがとうございました。



鳩山町町民意見発表会で14名が熱弁 第4回「言ってんべー・聞いてんべー」大会



発表者と関係者の皆さん

社会教育委員会議の主催により、11月3日、町立鳩山幼稚園で、町民意見発表会「第4回言ってんべー・聞いてんべー大会」が行われ、発表者がそれぞれの思いや仕事のことなどを発表しました。（発表内容は、後日、町ホームページに掲載する予定です）

なお、今年の発表者は以下のとおりです。（発表順、敬称略）

岡野 将忠、海老原 由理奈、中西 総吾、村井 小夜子、佐藤 さくら、長島 由奈、小川 莉生、福岡 次郎、宮崎 かりす、谷口 佳穂、木ノ下 唯人、宮寺 隆幸、田邊野 鈴宝、池田 裕太

管内の消防団員と消防署員が集結 鳩山消防団が「特別点検」に参加



鳩山消防団では、現在、団本部と3つの分団で95人が活動しています。

11月11日、毛呂山町内で行われた「平成30年度埼玉県消防協会西入間支部・消防署連合特別点検」に鳩山消防団が参加し、規律の取れた迅速な動きや機械器具の点検を管理者等に披露しました。

消防団員・少年少女消防団員募集中

消防団は、身近な地域を守る、町のヒーローです。また、小学1年～高校3年までの方が対象の少年少女消防団は、消防団等と一緒にイベントを盛り上げます。ご興味のある方は、西入間広域消防組合 警防課（☎295-0154）までお気軽にお問い合わせください。

芸術の秋に、力作が勢揃い！ 中央文化祭・鳩山陶芸展・NT文化祭

11月3日と4日、中央公民館等で「第43回中央文化祭」が、文化会館で「第23回鳩山陶芸展」が開催され、出展者たちの力作が来場の目を楽しませていました。中央文化祭には、絵や俳句、書、ガラスアート、写真など、21団体から400点を超える作品が展覧されたほか、鳩山幼稚園や鳩山中学校、鳩山高等学校からも20点近くの作品が展示されました。鳩山陶芸展には、8団体から90点を超える作品が出展されたほか、「鳩中手作り体験教室」からも数点の作品が展示されました。また、農村公園内にある復元古代窯で焼き上げられた作品も展示されました。

11月10日と11日には、町ふれあいセンターで、「鳩山ニュータウン2018文化祭／生きがい祭り」が開催されました。作品の展示、ステージ発表、お茶会、餅つき大会などが行われた会場で、多くの方が交流しました。今年は、10月20日に結成された「鳩山ニュータウン町内連合会」による主催となったこのイベント。高橋 恵美子連合会長は、開会のあいさつで「連合会の初仕事だが、多くの方々の協力があったからこそ開催できた」と話していました。

